

第1回春日井市学校給食運営委員会 議事録

1 開催日時

令和7年1月9日（木）午前11時から午前11時20分まで

2 開催場所

春日井市役所 9階 教育委員会室

3 出席者

委員長	春日井市	副市長	山口 剛典
副委員長	春日井市	教育長	兒島 靖
委員	春日井市立南城中学校	校長	尾島 芳美
	春日井市立東野小学校	校長	河田 誠子
	春日井市PTA連絡協議会	家庭教育委員長	涌嶋 美和
		家庭教育副委員長	松田 祐子
		家庭教育委員庶務	佐藤 正幸
	春日井市学校保健会	学校医部会長	和田 映子
(事務局) 教育委員会事務局		教育部長	森本 邦博
		学校給食課長	加藤 純也
		学校給食課長補佐	牧 泰弘
		学校給食課主査	加藤 弘之
		学校給食課主査	三島 千尋

4 議題

(1) 学校給食費の改定について

5 会議資料

資料1 学校給食費の改定について

6 議事内容

(1) 学校給食費の改定について

資料1に基づき、事務局から小学校は305円（前年度比+10円）、中学校は350円（前年度比+10円）とする改定案について説明

【質問等】

なし

【議決】

改定案のとおりとする（委員全員の賛成）。

(2) その他

（松田委員）

学校給食の残食は持ち帰ることができず、たくさん廃棄されると聞いた。コストカットの面から、給食の量を調整していくことは難しいか。

（加藤学校給食課長）

学校給食は、栄養価の摂取基準を国が定めており、全体量を少なくすると、その分栄養価が下がってしまう。食べ残しを少なくできるよう、献立の工夫等で対応している。

（松田委員）

飲用牛乳については、アレルギーなどで飲めない人の分は、提供されないようにしているか。

（加藤学校給食課長）

希望される場合は、牛乳の代わりに豆乳を提供している。豆乳も希望されない場合は、牛乳や、牛乳に代わるものの提供はしていない。

（松田委員）

アレルギー給食を頼んでいる人、対応給食は頼んでいないが、アレルギー対応が必要な人、飲用牛乳の代替として豆乳だけを頼んでいる人について、その人数を教えてください。

（加藤学校給食課長）

アレルギー給食を提供しているのは、小学校、中学校合わせて190名程度である。その他の対応の対象者も含め、全体でアレルギー対応が必要な児童生徒は、小学校、

中学校合わせて 600～700 名いる。豆乳の提供人数については、1 校あたり 2～3 名程度、52 校合わせて、100～150 名程度である。

(松田委員)

給食当番のエプロンについて、香料にアレルギー反応がある人だけでも、個人で用意できるとありがたい。

(加藤学校給食課長)

学校給食課で担当していないが、担当課に意見を伝える。

上記のとおり、春日井市学校給食運営委員会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、委員長及び出席者 1 名が署名する。

令和 7 年 1 月 日

委員長 山口 剛典

署名人 河田 誠子